



ミカド “天皇” とその時代、そして文芸を考える! <part I >

～ 歴史と文化を知れば見えてくる“京都の魅力再発見”～

主催：京都商工会議所 協力：京都造形芸術大学・東北芸術工科大学 外苑キャンパス

京都は、天皇つまり“ミカド”の住まう街でした。この地から政治も商業も、そして文化の光も発せられ日本の伝統美が育まれてきました。しかし、そうした光の核となっていた“ミカド”の姿はなかなか見えてこない印象があります。“ミカド”のことは禁忌に触れる。そんな風に私たちは思いすぎたのではないのでしょうか。歴史を眺めると“ミカド”は貴族や武士あるいは僧侶、また様々な民とともに歴史の中で喜びをともし、あるいは苦しみや悲しみを分かちあってきたことができます。そこで今年度は“ミカド”の姿を丁寧にたどり、その歴史と文芸についてお話ししたいと思います。

回次	開催日	テーマ	講座のポイント
1	4月11日 (土)	清和天皇と承和の変 藤原摂関家の覇権と在原業平の“雅び”	藤原良房の権勢が強まるなか擁立された清和天皇。貞観の時代はそれぞれの文芸が開花を急ぐようにして、その種子を賑らましていた時代でした。清和天皇とこの時代の文芸をお話します。
2	5月16日 (土)	一条天皇と中宮定子との情愛 “此の世をば我が世とぞ思ふ” 道長と一条天皇の真実	中宮定子と璋子。“一帝二后”の時代。藤原道長全盛の時代にあつて“ミカド”一条天皇は何を思っていたのか。純愛の“心”について一条天皇の事跡をお話します。
3	6月6日 (土)	安徳天皇と『平家物語』の世界 “諸行無常”と“盛者必衰”の物語	わずか二歳で即位、九歳で赤間関で入水。平家滅亡の象徴ともいえる“幼きミカド”の最期。『平家物語』の調べにのつて“諸行無常”“盛者必衰”の理をお話します。
4	7月4日 (土)	光厳天皇と南北朝の争乱 出家と諸国行脚、戦乱と宿命の間で	南北朝の争乱。足利幕府の傀儡と化した自身。そのなかで“ミカド”は出家して諸国行脚の旅に出ます。民の苦と悲を分かち合う。光厳の生き方についてお話します。
5	8月1日 (土)	後陽成天皇と聚楽第の栄華 太閤秀吉と華麗なる王朝文化への憧憬	一気に出世の階梯を駆け上がる太閤秀吉。しかし華麗な聚楽第建設の一方で、密かに忍びよる“滅び”の気配。聚楽第の盛衰をたどり、後陽成の治世についてお話します。
6	9月5日 (土)	孝明天皇と尊皇攘夷 傍流という自覚、“攘夷”にこめたミカドの復権	ペリー来航。将軍後継問題。尊攘激派の白刃が火花を散らす京都。まさに“内憂外患”の時代に、ひたすら皇憲の復活を願った“ミカド”。孝明天皇の真実をお話します。

※内容は変更になる可能性があります。

【時間】 各回 15:30～17:30

【受講料】 各回 2,000円 (レジュメ含む)

※ 全6回一括お申込みに関り、お一人9,600円 (2割引) の特別価格となります。

【定員】 各回 150名 (定員になり次第締め切ります)

- 【会場】
- ①(第1・3回) 京都造形芸術大学・東北芸術工科大学 外苑キャンパス
(東京都港区北青山1-7-15) JR総武線「信濃町」徒歩5分
東京メトロ半蔵門線・銀座線「青山一丁目」、都営地下鉄大江戸線「青山一丁目」徒歩10分
 - ②(第2回) 全国町村議員会館
(東京都千代田区一番町25番地) 地下鉄半蔵門線「半蔵門」4番出口より徒歩0分
 - ③(第4・5・6回) TKP市ヶ谷カンファレンスセンター
(東京都新宿区市谷八幡町8) JR総武線「市ヶ谷」より徒歩3分、東京メトロ南北線・有楽町線「市ヶ谷」より徒歩5分、都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」より徒歩5分

【講師】 八柏 龍紀 (やがしわ・たつのり) 氏

秋田県生まれ。慶應義塾大学法学部・文学部卒。秋田県立高等学校教員を経て上京。その後、大手予備校日本史講師を務める一方で執筆活動を展開。2000年から東京大学駒場キャンパスで自主講座を開講。2010年は非常勤で自由ゼミを担当するなど講座・講演多数。著書には『セピアの時代』(大和書房)、『日本の歴史ニュースが面白いほどわかる本』(中経出版)、『「感動」禁止』(ベスト新書) などがある。



【お申込み方法】

- ①受講料を下記振込口座にお振込み下さい。(振込手数料はご負担下さい)
- ②「受講申込書」に必要事項をご記入の上、「受講申込書」と「振込金領収証のコピー」を一緒に、郵送もしくはFAXで下記申込先までお送り下さい。

受講料振込口座 京都銀行 本店営業部 普通預金 4085210「京都商工会議所」

【注意事項】

- (1) 受講申込書のご提出と受講料のお振込みをもってお申込み完了となります。
「受講証」は開講日1週間前を目処にお送り致します。
- (2) 既に納入いただきました受講料は、定員を超えてご参加いただけない場合や講演会中止のほかは、返金致しかねますので予めご了承ください。
- (3) 原則として本講演会のキャンセル・日程変更は受け付けておりません。
代理受講は可能です。ご欠席の場合は資料を後日送付致します。
- (4) 都合により、会場、日程、タイトルの変更がある場合がございます。

【お申込み・お問い合わせ先】 京都商工会議所 会員部 京都検定講習係

〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル [地下鉄烏丸線「丸太町」6番出口スグ]

TEL 075-212-6416 FAX 075-222-2612 e-mail:school@kyo.or.jp

http://www.kyotokentei.ne.jp/

切-----り-----取-----り-----線-----

FAX:075-222-2612

平成27年度 京都検定講演会[東京開催]

『天皇とその時代、そして文芸を考える！<part1>』 受講申込書 @2,000.-

[氏名]	ふりがな	[受講料振込]
	漢字	
[希望講座] ご希望コースの□欄にチェックし、合計金額をご記入ください		
<input type="checkbox"/> Gシリーズ1 (4/11) 清和天皇と承和の変		◆1回毎のお申込み お一人様 2,000円 ◆全6回一括お申込み お一人様 9,600円(2割引)
<input type="checkbox"/> Gシリーズ2 (5/16) 一条天皇と中宮定子との情愛		
<input type="checkbox"/> Gシリーズ3 (6/ 6) 安徳天皇と『平家物語』の世界		
<input type="checkbox"/> Gシリーズ4 (7/ 4) 光厳天皇と南北朝の争乱		
<input type="checkbox"/> Gシリーズ5 (8/ 1) 後陽成天皇と聚楽第の栄華		
<input type="checkbox"/> Gシリーズ6 (9/ 5) 孝明天皇と尊皇攘夷		
<input type="checkbox"/> 2,000円×計_____回受講 合計金額_____円		
<input type="checkbox"/> 全6回一括お申込み 合計金額_____円		
既納の受講料に関しては返金致しませんのでご了承ください。		
[現住所(お住まい)] 〒 _____		
TEL _____		FAX _____
[緊急連絡先] (臨時休講・会場変更など緊急の場合、昼間にご連絡致します)		
TEL _____		_____
※上記電話は、 <input type="checkbox"/> 自宅(携帯電話などを含む) / <input type="checkbox"/> 勤務先 です。		

※本申込書にご記入頂いた個人情報は京都商工会議所の検定、講座実施に必要な業務、各種情報提供の目的にのみ利用します。